

データロガー温度計 TM-947SD の使い方

1. センサー接続

ロガー上部の入力端子に温度センサー（K 熱電対）を接続する。+-に注意して、力任せに入れない！

T1~4 のどの端子にどのセンサーを接続したか、忘れずにメモしておく。（どのセンサーがどこで何の温度を測定するのかも、メモしておく。）

2. 電源 On

[POWER, ESC]を押すと、ディスプレイが初期画面から数秒後に T1~4 の温度表示になる。ディスプレイのバックライトが自動点灯するが、消灯して節電するため、もう一度**[POWER, ESC]**を押す。

3. 各種設定の確認・変更

ロガーの各種設定内容について、簡単な設定情報確認の2項目と、詳細な設定変更について記す。

必要に応じて操作するものであり、必要ない場合には安易に操作しない方が無難。

3-1) 詳細設定の変更

[SET]長押しで、ディスプレイが2行表示に切り替わる。下段が、以下の設定項目を示している。

[HOLD, NEXT]ボタンで以下の7項目が順に切り替わる。

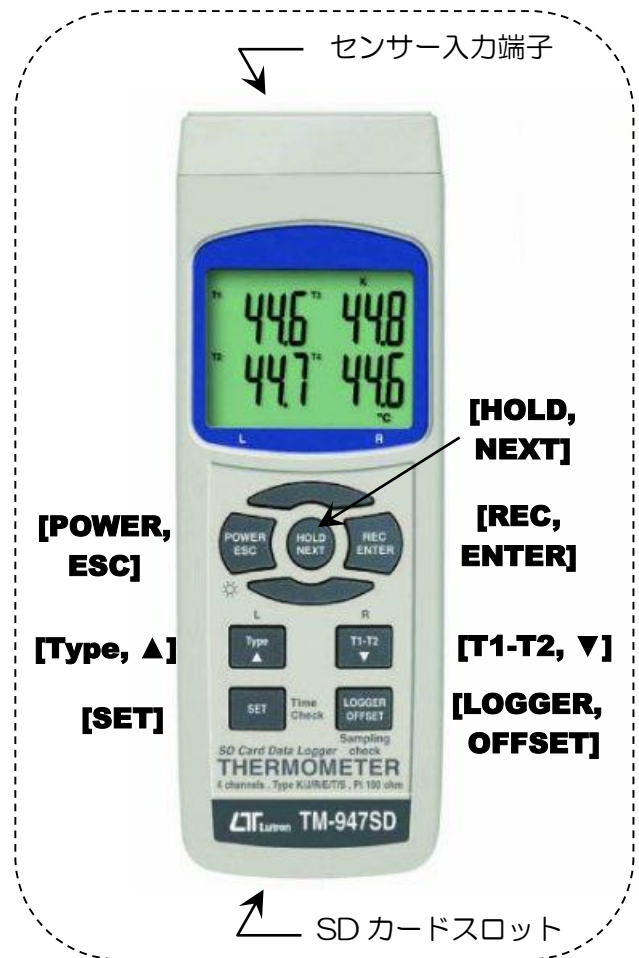
切替	下段表示	設定内容	上段表示 (推奨)	備考
↓ [HOLD, NEXT] ↓	dAtE	時刻設定	SEt	年/月/日/時/分/秒
	dEC	SD カード小数点設定	bASl	小数点
	PoFF	オートパワーオフ設定	no	
	bEEP	アラーム音設定	no	
	t-Cf	温度単位の設定	C	摂氏
	SP-t	サンプリングタイム設定	600	10 分間隔
	SD F	SD カードフォーマット	no	データ消去注意

時刻設定の場合は、**[REC, ENTER]**ボタンにより、上段表示を年→月→日→時→分→秒に切り替える。変更したいところで、**[Type, ▲]**、**[T1-T2, ▼]**ボタンにより調整する。

その他の設定の場合も、**[Type, ▲]**、**[T1-T2, ▼]**ボタンにより上段表示の設定値を変更する。

全て、最後に**[REC, ENTER]**ボタンを押すことにより、変更が保存される。

SD カードフォーマットの場合は、上段表示を「YES」に切り替えて**[REC, ENTER]**ボタンを一回押すと、確認メッセージ「YES Ent」が表示される。本当にフォーマットする場合は、**[REC, ENTER]**ボタンを再度押す必要がある。（この場合、SD カード内のデータは全て消去されるので、注意のこと。）



3-2) 時刻確認

[SET]ボタンを押すと、ディスプレイ下段に

「年 月」「日 時」「分 秒」が順に表示される。表示切り替えが早いので注意。

3-3) サンプリングタイム確認

[LOGGER, OFFSET]ボタンを押すと、ディスプレイ下段に設定値が秒単位で表示される。

4. データ記録開始

準備が完了して計測温度の記録を開始する場合は、まず**[REC, ENTER]**ボタンを押してディスプレイに「REC」表示を点灯させる。次に**[LOGGER, OFFSET]**ボタンを押すと、「REC」表示が点滅する。この瞬間が記録開始時刻となるので、(正確な腕時計等を見ながら)できるだけキリの良い時刻に開始させ、その時刻をメモしておく。

以後、**[LOGGER, OFFSET]**ボタンによって、一時停止と再開を繰り返すことも可能。

5. データ記録終了

[LOGGER, OFFSET]ボタンで記録を一時停止状態にした後、**[REC, ENTER]**長押しで「REC」表示を消灯させて記録終了となる。

6. 電源 Off

[POWER, ESC]長押しでディスプレイが消灯し、電源が切れる。

7. データの読み出し

ロガー下部のスロットに挿入されているSDカードを取り出し、パソコンで読み込む。Excel形式のファイルとなっている。

ただし、どのロガーから取り出したSDカードの記録がどのファイルなのか見分けがつくように、すぐにファイル名を変更するなど工夫をした方が良い。

またロガー計測記録中は、絶対にSDカードを出し入れしてはいけない! 故意ではない失敗もあり得るので、計測記録中は無雑作にロガー本体に触れぬように注意する!